



1 月子育てカレンダー

| | |
|------|---|
| 1 土 | |
| 2 日 | |
| 3 月 | |
| 4 火 | |
| 5 水 | |
| 6 木 | ★2歳児歯科健診 健 (R1.7月生まれ) おはなし広場 関 |
| 7 金 | |
| 8 土 | |
| 9 日 | |
| 10 月 | |
| 11 火 | |
| 12 水 | 離乳食教室 (要予約) 健 |
| 13 木 | ★1歳7カ月児健診 健 (R2.5月生まれ) たまぴよヨガ (要予約) 関 つくしんぼ広場 関 |
| 14 金 | わくわく広場 関 |
| 15 土 | ★パパママ教室 (R4.4・5月出産予定) 健 |
| 16 日 | |
| 17 月 | ★乳児健康相談 健 (R3.3月生まれ) |
| 18 火 | うんどう広場 関 |
| 19 水 | 子育て相談日 (要予約) 健 ほっとママ広場 (要予約) 関 |
| 20 木 | ★3歳児健診 健 (H30.7月生まれ) 赤ちゃん講座 関 つくってあそぼう (要予約) 関 |
| 21 金 | 子育て学習講座 関 |
| 22 土 | |
| 23 日 | |
| 24 月 | |
| 25 火 | 森のようちえん 関 |
| 26 水 | |
| 27 木 | ★4カ月児健診 健 (R3.9月生まれ) 親子DEトライ 関 うたってあそぼう♪ 関 |
| 28 金 | |
| 29 土 | |
| 30 日 | |
| 31 月 | |

■健はいずれも丹南健康福祉センター (健康課 ☎ 594-1117) です。★は対象者に個別に案内します。
 ■関の催しは丹南児童館 (☎ 594-1003) です。おはなし広場=絵本読み聞かせ/つくしんぼ広場=人形劇、マジックなど/つくってあそぼう=つくってあそぶ体験、体をつくる遊び/うたってあそぼう♪=手遊び歌、わらべ歌など
 ■さの問い合わせはささやま子育てふれあいセンター (☎ 556-2100) / たはたんなん子育てふれあいセンター (☎ 594-1040) です。
 ■つはおとわの森 子育てママフィールドプティブリ (☎ 550-9036) です。
 ■詳細はアプリや市ホームページにも掲載。

※事業に参加される場合は、親子とも必ず検温をして体調確認の上、マスクを着用して(2歳未満のお子さんを除く)、ご参加ください。

注目イベント

1/21 (金) **子育て学習講座 「絵本で育てる子どものころ」**
 絵本はどのように子どもたちのころを育てるのでしょうか？親子一緒に絵本を楽しんで、成長に合わせた絵本選びについて学んでみましょう。

時間 10:00～11:30
ところ 四季の森生涯学習センター
内容 絵本についての講話・絵本の読み聞かせ
講師 細見尚美さん(絵本アドバイザー)
対象 1歳～就学前の子どもを育てる保護者
定員 20人(先着順) ※託児は1歳～就学前の子ども15人
申込期限 1月19日(水)
申し込み たんなん子育てふれあいセンター 関

1/25 (火) **たんばささやま 森のようちえん 「冬をまんきつ 森じかん」**
時間 10:30～13:30
ところ 四季の森生涯学習センター周辺

内容 冬の散歩
講師 伊藤嘉範さん・中村愛子さん(NPO法人生涯学習サポート兵庫)
対象 市内在住の未就園の3歳～就学前の子どもと保護者
定員 15組(先着順)
持ち物 手袋か軍手、タオル、お茶、お弁当、レジャーシート、ビニール袋、着替え(雨天・曇天時はレインウェア、長靴、傘)
申込期限 1月21日(金)
申し込み たんなん子育てふれあいセンター 関

アティプライベント

1/13 (金) **「たまぴよヨガ」**
時間 10:00～11:00
参加費 500円/1回
持ち物 母子手帳、水分補給用飲み物、汗ふきタオル、ひざ掛けなど・ヨガマット(レンタル100円/1回)

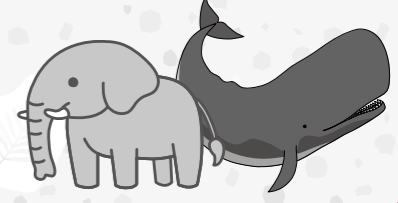
対象 妊娠16週～産後6カ月程度
定員 3人程度(先着順)
申し込み ①名前②現在の状況(マタニティの方→妊娠の経過○カ月(初産or経産婦)、通っている病院名、産後の方→産後の経過○カ月)③ヨガマットの有無④電話番号を明記の上、メール(petit-prix@satomon.jp)または電話(☎550-9036)で申し込み

母子モ 安心・便利 「ささっすくすくアプリ」を提供しています。「母子モ」で検索し、インストールしてください。問い合わせ 社会福祉課(☎552-7101)

VOL.7

生きていた頃の姿 ②

太古の生きものの館



前回は骨(化石)を基にして生きていた頃の姿を復元することの難しさをティラノサウルスを引き合いに出してお話しましたが、今回はその続きです。
 すでに滅んでしまった生き物ではなく、現在生きている状態を観察できる現生種にも、骨から生きている姿や形を想像するのがとても難しい生き物が結構います。
 いくつか例を挙げると、まずは象です。大きな体と同じく大きな耳と長い鼻を持ち、動物園に必ずいると言っても良いくらいよく知られた哺乳類です。その象の頭骨を見ると、あの大きくて扇子かうちわのような耳がついているとは全く思えません。特に鼻は、骨の形から大きさという意味で立派な鼻だったのだろうということは分かりますが、あれほど長くて手の様に自由自在に動かせるとは想像もつきません。参考までに象の研

究者に尋ねてみたところ「生きている姿を知らなければ、象の鼻を正確に復元するのは無理だろう」とのことでした。
 次に挙げるのはマッコウクジラです。体長は15mくらいで、とても大きな頭を持ち、角ばり出っ張ったおでこが特徴的な海棲哺乳類です。ところが頭骨を見てみると、平たくて口の先端へ向かってとがっている他のクジラ類の頭と同じような形をしています。これでは骨から大きな頭も角ばったおでこも想像することはできません。
 生きていた頃の姿が分かっている生き物は復元の答え合わせができますが、そうでない生き物の場合は永遠に「恐らくこうだろう」のままです。何とももどかしい気分です。
 ※頭骨は、ネットの画像検索で「象 頭蓋骨」などと入力して調べることができます。
 化石保護技術員 奥岸明彦

ぼくとわたしの作品らんど

「ハロウィンパーティー」



木でできたパズルです。作った時期がちょうどハロウィンだったので、ハロウィンをテーマにしました。色をにじませてホラーさを表現したフランケンシュタインがお気に入りです。

西紀小5年生 細見仁杜さん

「動物園」



鳥の形など、電動糸のこできれいにパズルの形を作るのが大変でした。動物が好きなので、羊やもぐらなどたくさんの動物を作りました。思っていた以上に上手にできました。良かったです。

西紀小5年生 川崎太心さん

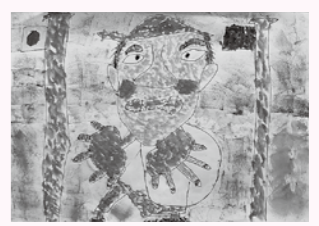
「がんばったうんどうかい」



リレーでバトンパスをしているところを描きました。くつなど細かい部分や、空の色塗りをがんばりました。空と土はスポンジで塗っています。土の色を作るのが難しかったです。

西紀南小1年生 生和涼太郎さん

「れんしゅうをしてまちにまいったうんどうかい」



運動会の応援合戦で「ハカ」をしているところです。校旗の色を本物と同じになるように作ることをがんばりました。校旗の柱は点々と塗りました。ペンで指などを細かく描きました。

西紀南小1年生 坂部亮さん

